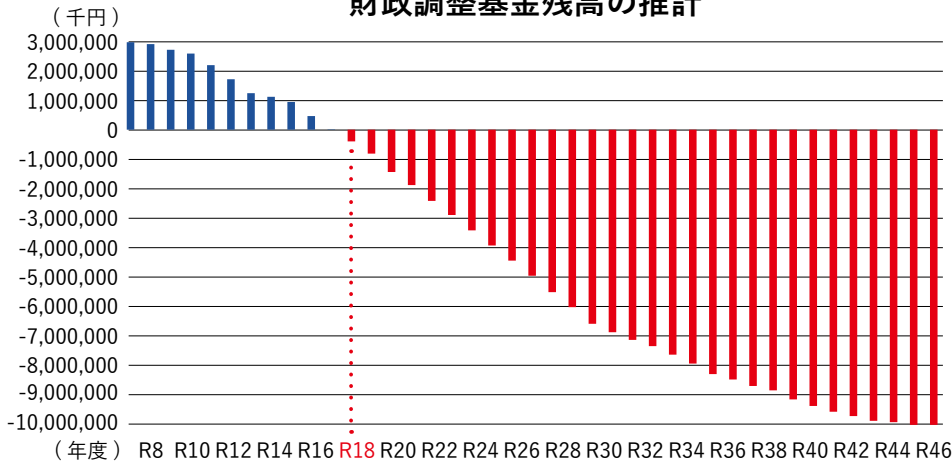


増収の見込みは 約 10 年先

重要な増収要素である企業誘致による収入が見込めるのは約10年先です。全国的な課題である少子高齢化や人口減少の影響もあり、このままでは市が自由に使うことのできる資金は、年々少なくなっていくことが予想されます。予定している大型事業に対し、市の収入は十分ではありません。不足する資金は、財政調整基金を取り崩して賄うことになります。

このままだと…

財政調整基金残高の推計



※財政調整基金の令和6年度末残高は、30億円を想定。毎年度の基金積立・取崩は考慮していません

㊦ 現在の予算に、大型事業に必要となる分の一般財源を加えた場合のグラフです。

令和18年度にはマイナスとなります。

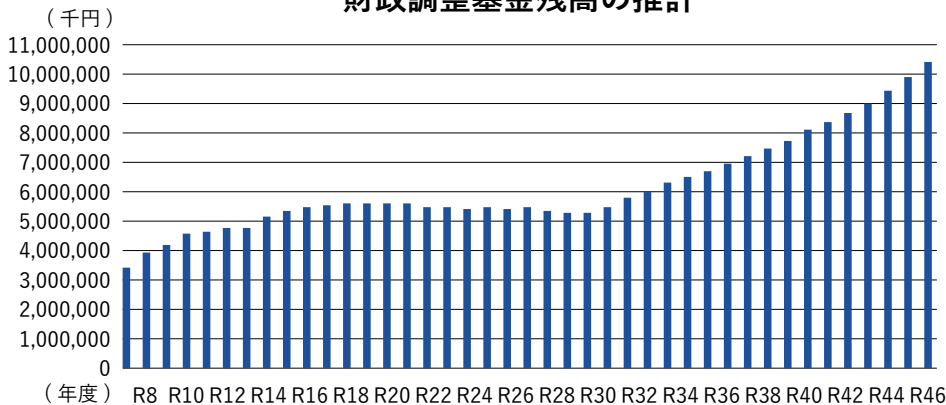
☑ 用語解説

財政調整基金

もしものときのために、市が備えている貯金。

一般財源を毎年5億円削減した場合

財政調整基金残高の推計



㊦ 毎年5億円削減した場合のグラフです。

大型事業だけでなく、老朽化したインフラ資産の整備などその他の大型支出に備え、安定した財政運営を行うためには、毎年5億円の一般財源を削減する必要があります。

未来への投資に 必要な財源確保 のために…

市は、今まで以上に事業の見直しに取り組みます。そこには、**既存の事業や施設の縮小または廃止**、現在改定を検討している水道料金のように、**市民の皆さまに負担いただく使用料などの見直しも含まれる可能性があります**。**新しい財源の確保や創意工夫**により、行政サービスへの影響を最小限とするよう、誠心誠意努めてまいります。

活力ある沼田の未来のために、財政の現状について市民の皆さまのご理解をお願いします。

問合せ 財政課財政係 ☎内線 4041